

マイコンメーターが大きな揺れなどを感知して、**安全のためガスを遮断**している場合があります。その場合は以下の手順で復帰操作をしてください。

**Step 1** まずは、全てのガス機器を止めて、ガス臭くないかを確認

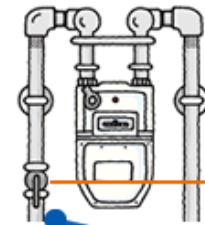
ガスもれに気づいたら、すぐ窓や戸を開けて、**ガスもれ専用電話**にご連絡いただき、屋外に避難してください。

**Step 2** ガス臭くない場合は、メーターの赤いランプの点滅を確認

点滅がなくガスが使えない場合は**大阪ガスお客さまセンター**にご連絡ください。

↓メーターの位置確認

**Step 3** 全てのガス機器の器具栓、  
ガス栓が**閉まっているかを確認**する。  
屋外の機器も忘れずに。

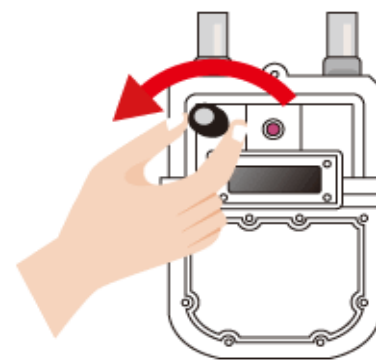


メーターガス栓

メーターガス栓は閉めない。

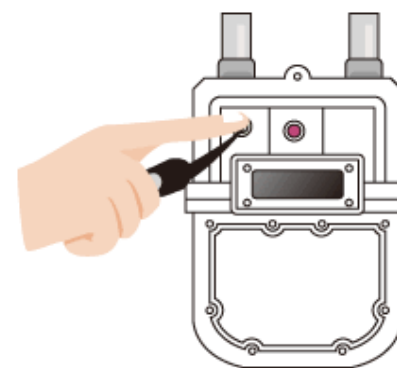
**Step 4** 復帰ボタンのキャップを手で**左に回して外す**

復帰ボタンのキャップが無い場合やメーターの種類形状が異なる場合や復帰ボタンの位置がわからない場合は  
**こちらのページ**からメーターの種類に応じた操作手順をごらんください。



↓手の届かない高い所に設置されているメーター  
(復帰レバーが取り付けられている場合)

**Step 5** 復帰ボタンを**奥までしっかり押し**  
ランプの点灯を確認したら手をはなす。  
点灯後、またランプの点滅が始まります。



**Step 6** ガスを使わず**3分間待つ**

ランプの点滅が消えるとガスが使えます。



マンション・アパートの場合



共用廊下等のメーターボックス内に設置の例



階段下に集中設置の例



手の届かない高い所に設置されている例

一戸建ての場合



屋外の外壁に設置の例



塀や生け垣の一部に設置の例



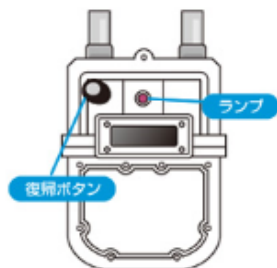
手の届かない高い所に設置されている例

## ○ ガスメーターの種類をご確認ください

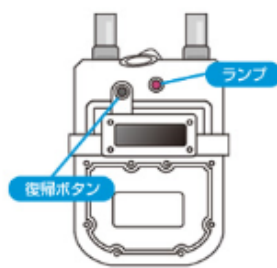
▶「ガスが使えない場合は」トップに戻る

ガスメーターはガスをお使いになる用途などによって以下のような種類があり、機種によってその操作方法が異なります。お客さま宅に設置されているガスメーターをご確認ください。ガスメーター備え付けのエフ（プラスチック製の絵札）でもご確認いただけます。

### ご家庭用の メーター

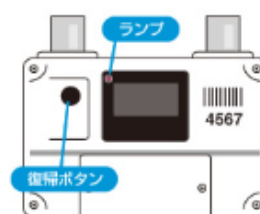


▶ タイプB・T・G



▶ タイプNI・NIG

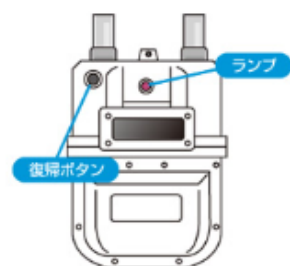
「通信機能付き」



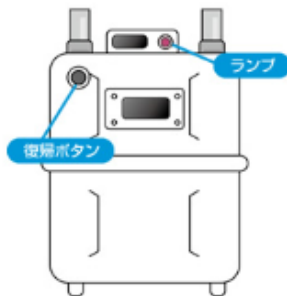
▶ タイプU

「通信機能付き」

### 業務用の メーター



▶ 10,16号



▶ 25~120号

手の届かない高い所に設置されているメーター（復帰レバーが取り付けられている場合）

棒などで、復帰レバーを止まるまで**しっかり押し上げ**、表示ランプが点灯したら棒などを  
はなす。ひも付きの復帰レバーの場合は、ひもを復帰レバーが止まるまで**引き下げる**。

ランプがチカチカと点滅します。

メーターが高い所に設置されている場合は、足元に十分ご注意のうえ操作をお願いします。

